

くみあい

土づくり  
草づくりに

タンカル

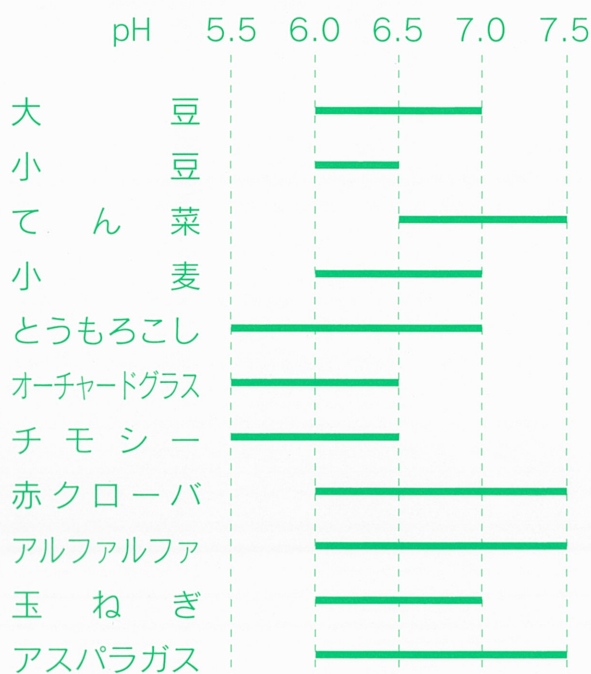
JA

ホクレン

# 53.0 炭酸カルシウム肥料

保証成分 (%)	主なる特性
アルカリ分 53	土壌の酸性改良・石灰補給に最も広く使われている肥料です。肥効がゆるやかなので散布後ただちに、は種・定植が行えます。

## ●適正なpH



(適正pHは、作物によって異なりますが、概ね6.0~6.5にすればいずれの作物にも適します。)

## ●酸性土壌の害

- 酸性土壌では、作物の根の生育が悪くなり、収量や品質が低下します。
- 養肥分の吸収が悪くなって施肥の効果が減少します。
- 石灰の少ない放牧地の草を採食する乳牛は、疾病に罹りやすいといわれています。
- トマトのしり腐れや、キャベツ、はく菜の心腐れの原因となります。

土壌分析診断を定期的 to 実施し、適正な施用に努めて下さい。  
 詳しい使い方については農業改良普及センター又はJAにご相談下さい。

〈取扱い〉

**北海道炭酸カルシウム工業組合**

札幌市中央区北1条西10丁目 (共同ビル)

☎代表271-3268